



ジョーフィッシュが顔を出してお家を見張っているね

逆立ち状態で泳ぐヘコアユ。これは、ガンガゼというウニの一種の細長いゲの隙間に入って身を隠し、そこをすみかとする習性があるからなんだって!

自然界では砂場から顔を出すニシキアナゴ。ニフレルではスケルトンのおうち。



すがたがわもしろい、生きものたち

子どもたちも、目を輝かせながら生きものを見て、動きに合わせて自分も動いたり、とっても楽しそうでした。



新参者のシロムネオオハシにちょっかいを出そうとしているワオキャネザル。そんな中、カピバラは木をかじるのに必死(笑)

「すみか」へのこだわりが強いのはジョーフィッシュやサンゴのかわりに、巣穴を作られるかわいらしい姿が見られます。穴を掘るだけじゃなく、巣穴の入り口に貝殻を並べてデザインにもこだわるんです。黙々と片付けをする姿は見習うべきところがありますね。「あおいくんも頑張ってお片付けしようね!」

次の「うごき」にふれる「ゾーン」は、今流行りのシェアハウスみたい。色んな生きものが共存する中、頂点に君臨するのはオレンジ色の大きなオオハシ。ワオキャネザルもちよつかいを出せない絶対的存在だそう。そんな生きものたちの関係性が面白いです。

「いきものは心地よい場所知っている」
作...まなみさん

NIFREL (ニフレル)
吹田市千里万博公園2-1 EXPOCITY内
営/10時~20時 ※季節により変更あり
※最終入館19時
年中無休
☎0570-022060
(ナビダイヤル)
プレゼントキャンペーンに参加してね。
(公式インスタグラム)

入館料
●大人(高校生/16歳以上).....1,900円
●子ども(小・中学生).....1,000円
●幼児(3歳以上).....600円
webチケットも販売中!
並ばずに入館できるので便利

今月の一句
「いきものは心地よい場所知っている」
作...まなみさん

今回が2回目のみゆきちゃん親子も「初めて来た時とは違う見方ができて楽しかった!」
つて。私もまた来るのが楽しみにしました。

お気に入りグッズをセレクト!
遊中川とのコラボ「ニフレルふきん」(550円)
LUPICIAとのコラボ「ハーバルブレンドティ〜Wonder Blue〜」(1,200円)
色がマリンブルーのハーブティーに驚き!



「すみか」へのこだわりが強いのはジョーフィッシュやサンゴのかわりに、巣穴を作られるかわいらしい姿が見られます。穴を掘るだけじゃなく、巣穴の入り口に貝殻を並べてデザインにもこだわるんです。黙々と片付けをする姿は見習うべきところがありますね。「あおいくんも頑張ってお片付けしようね!」

NIFREL にふれる
Vol.2
大人の感性も刺激する、生きているミュージアム「ニフレル」。色々な目線で見たニフレルを紹介しします。
地域ニュースサイト CityLife NEWSからもご覧いただけます。
CityLife NEWS で検索
お気に入りのグッズを自分たちのすみかへ
スーベニアショップ「ニフレル×ニフレル」では、お菓子など定番のお土産から実用的なもので、ニフレルのオリジナルグッズがたくさん!

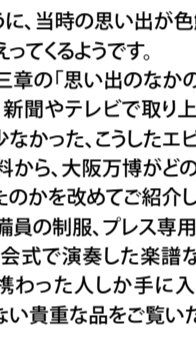
行こうよ! 大阪万博にタイムスリップ vol.10 **EXPO'70パビリオン**

特別展「大阪万博グッズ三昧!」
日時 7月3日(日)まで
料金 大人400円(320円) 中学生以下無料
※常設展示は別料金です
※カッコ内は20名以上の団体料金
※別途自然文化園入園料が必要

6,421万人の観客を迎えた大阪万博の実施・運営には、実に多くの方が携わりました。太陽の塔を打ち建てた岡本太郎、せんい館を手掛けた横尾忠則などの芸術家だけではなく、万博協会の職員、会場内のホステス、警備隊員や清掃員などの支えが、大阪万博を成功に導いたのです。「万国博を成功させる」、その強い想いを胸に活躍した彼・彼女らに話をうかがうと、46年たった今でも誇らしく、そしてまるで昨日起こった出来事

のように、当時の思い出が色鮮やかによみがえってくるようです。
第三章の「思い出のなかのEXPO'70」では、新聞やテレビで取り上げられることが少なかった、こうしたエピソードと関連資料から、大阪万博がどのようなものだったのかを改めてご紹介します。
警備員の制服、プレス専用のヘルメット、開会式で演奏した楽譜など、その仕事に携わった人しか手に入れることができない貴重な品をご覧ください。

EXPO'70パビリオンとは
万国博当時の出展施設であった「鉄鋼館」を活用し、2010年3月に記念館としてオープン。これまでの博覧会とは違った規模、内容、盛況ぶりなど、その凄さをあらゆる世代に知ってもらうと共に、次世代へ語り継ぐ施設です。



EXPO'70パビリオンとは
万国博当時の出展施設であった「鉄鋼館」を活用し、2010年3月に記念館としてオープン。これまでの博覧会とは違った規模、内容、盛況ぶりなど、その凄さをあらゆる世代に知ってもらうと共に、次世代へ語り継ぐ施設です。

EXPO'70パビリオン
万博記念公園自然文化園内
時間 / 10時~17時(入館は16時30分まで)
水曜休館(ただし5/10(火)までは無休、5/6(金)は特別開館)
料金 / 常設展示(大人200円、中学生以下無料)
※団体割引あり
※別途自然文化園入園料が必要
☎06-6877-4737
公式Facebookに「いいね!」しよう

ガンバ通信

新スタジアムをもっと体感! 「BluSPAZIO」&「BluSTORIA」に行こう
市立吹田サッカースタジアムに来たらまず訪れて欲しい場所がある。それがオフィシャルショップの「BluSPAZIO」とミュージアム「BluSTORIA」。新スタを楽しめるのは試合日だけでない!そこで、今月号はガンバ大阪 グッズ担当の前田さんにオススメグッズや見どころを教えてくださいました。



チケット販売やアクセスは下記HPにて
<http://www.gamba-osaka.net>
オンラインショップ
<http://shop2.gamba-osaka.net>

BluSPAZIO (ブルスパジオ)
従来のショップの敷地面積のおよそ6倍、商品数も約1,000種類とはるかに増え、パワーアップしたオフィシャルショップ「BluSPAZIO」。観戦グッズはもちろん、日常使いできるアイテムやコラボ商品など、幅広く取り揃える。



コラボ商品はおみやげとして人気!
大阪ならではの菓子メーカーとのコラボ商品など、おみやげにピッタリなラインナップも!



満月ボン(濃い味864円/しょうゆ味756円)、炭火焼肉たむら ガンバ大阪カレー(540円)

選手入場時、タオルマフラーを掲げて選手の応援を。種類も豊富! プレイヤースタオルマフラー(W1230×H200mm 2,160円)

歴代所属選手のパネル展示前は「懐かしい」と見入る人が多くて人気。
入団当初の遠藤選手を発見!
宮本恒靖選手 2005年J1初優勝決定 試合着用スパイク
選手の足形や手形パネルとくらべてみよう! さすがGKは手が大きい!

ナイターゲームのマストアイテム!
ナイターゲームのキックオフ前にLED演出が行われるので、このガンバLEDプレスを着用して光の演出に参加しよう!
ガンバLEDプレス(648円)



ガンバボーイも両腕に着用!キックオフ前にボールに勝利の願いを込めるところを激写!

たくさんのグッズをご用意してお待ちしています。また、オンライン限定グッズ販売やG-W期間中にイベントを予定しているので、webもぜひチェックしてみてくださいね!



5月のホームゲーム日程
J1リーグ(市立吹田サッカースタジアム)
5/13(金)19時 vs ジュビロ磐田
ACL(市立吹田サッカースタジアム)
5/17(火)or5/24(火) ※グループステージ突破時開催
J3リーグ(万博記念競技場)
5/8(日)14時 vs 藤枝MYFC
5/22(日)14時 vs SC相模原

